

「活かすDB」の活用について

(地域の漁業を見て・知って・活かすDB)

I 活かすDBの概要

活かすDBでは、漁業センサスで設定している小地域（漁業地区（約2,200地区）及び漁業集落（約6千集落）の2008年から2018年の調査結果及び境界線データを提供。

これらのデータにより小地域単位での構造変化を分析したり、表やグラフに加工したり、地図上に表示することが可能。また、漁業センサス以外のデータと紐づけることで地域に関する様々なシーンで活かすことが可能。

農林水産省 English ミニサイト サイトマップ 文字サイズ 標準 大きく

逆引き事典から探す 組織別から探す キーワードから探す ENHANCED BY Google 検索

会見・報道・広報 政策情報 統計情報 申請・お問い合わせ 農林水産省について

ホーム > 統計情報 > 漁業センサス

漁業センサス

2018年漁業センサス

2018年漁業センサス報告書に掲載しました。
[詳しくはこちら](#)



農林水産省では、我が国の漁業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、漁村、水産物流通・加工業等の漁業をとりまく実態と変化を総合的に把握するために、5年ごとに水産業を営んでいるすべての世帯や法人を対象に全国一斉の調査を実施しています。

コンテンツ

- トップページ
- 漁業センサスとは
- 2018年漁業センサス
- 2013年漁業センサス
- 2008年漁業センサス
- 2003年（第11次）漁業センサス
- 用語の解説
- 漁業種類イラスト集
- 調査結果の活用事例
- これまでの漁業センサス
- 問い合わせ先
- 地域の漁業を見て・知って・活かすDB**

農林水産省 English ミニサイト サイトマップ 文字サイズ 標準 大きく

逆引き事典から探す 組織別から探す キーワードから探す ENHANCED BY Google 検索

会見・報道・広報 政策情報 統計情報 申請・お問い合わせ 農林水産省について

ホーム > 統計情報 > 漁業センサス > 地域の漁業を見て・知って・活かすDB

地域の漁業を見て・知って・活かすDB

地域の漁業を見て・知って・活かすDBについて

- 「地域の漁業を見て・知って・活かすDB」は漁業集落（約6000集落）を単位として、漁業センサスの結果を提供するものです。
- 併せて提供する漁業集落境界データを地理情報システム（GIS）に取り込ませることで、情報を視覚化することができます。
- これらのデータ利用に当たっては、下記の「利用上の注意」をご確認ください。

データダウンロード

- 2018年漁業センサス
- 2013年漁業センサス
- 2008年漁業センサス
- 漁業集落境界データ

利用の手引き

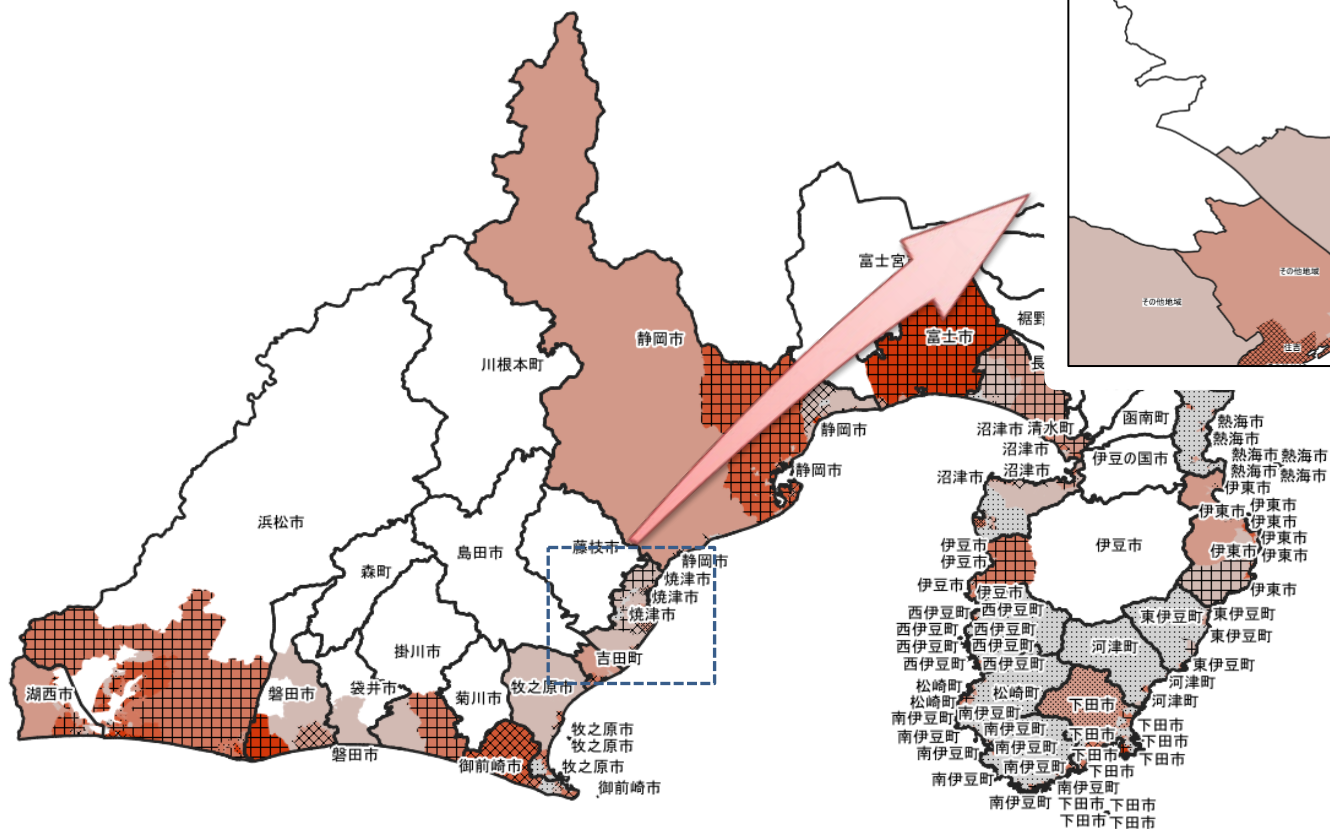
- データ利用の手引き（分割版1）（PDF：1,094KB）
- データ利用の手引き（分割版2）（PDF：1,550KB）
- データ利用の手引き（分割版3）（PDF：1,369KB）
- データ利用の手引き（分割版4）（PDF：1,377KB）

★URL : <https://www.maff.go.jp/j/tokei/census/fc/database/index.html>

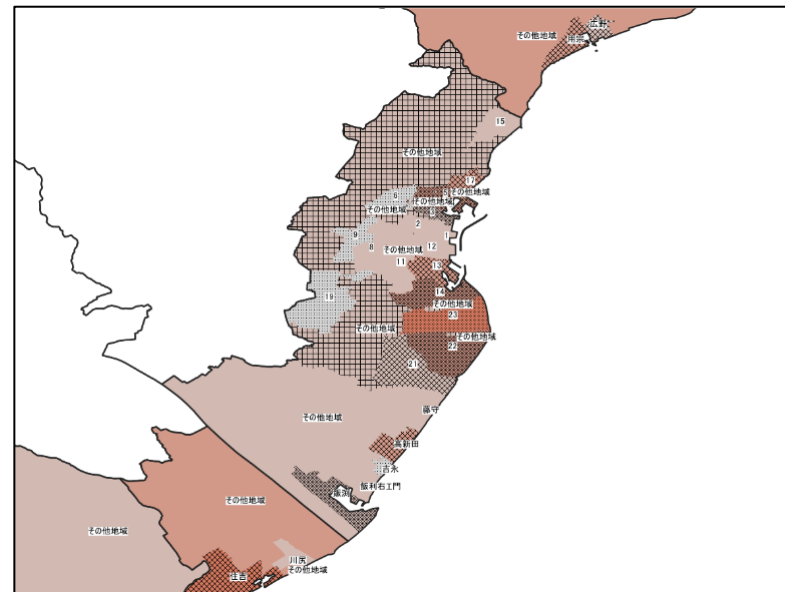
Ⅱ 活かすDBの活用事例

○ 活用事例 1（漁業集落）

図1 漁業経営体数と平均動力漁船トン数の分布
(静岡県)



《 焼津市を拡大 》



《漁業經營体数(2018年)》

- 経営体なし
 ■ 5経営体未満
 ■ 5～10
 ■ 10～20
 ■ 20～30
 ■ 30経営体以上

《平均動力漁船トン数(2018年)》

- 秘匿
- 動力漁船なし
- 1トン未満
- 1～5
- 5～10
- 10～20
- 20トン以上

《 国東市の一部と姫島村を拡大 》



図3 漁業就業者数と39歳以下漁業就業者割合
の増減の分布（静岡県）

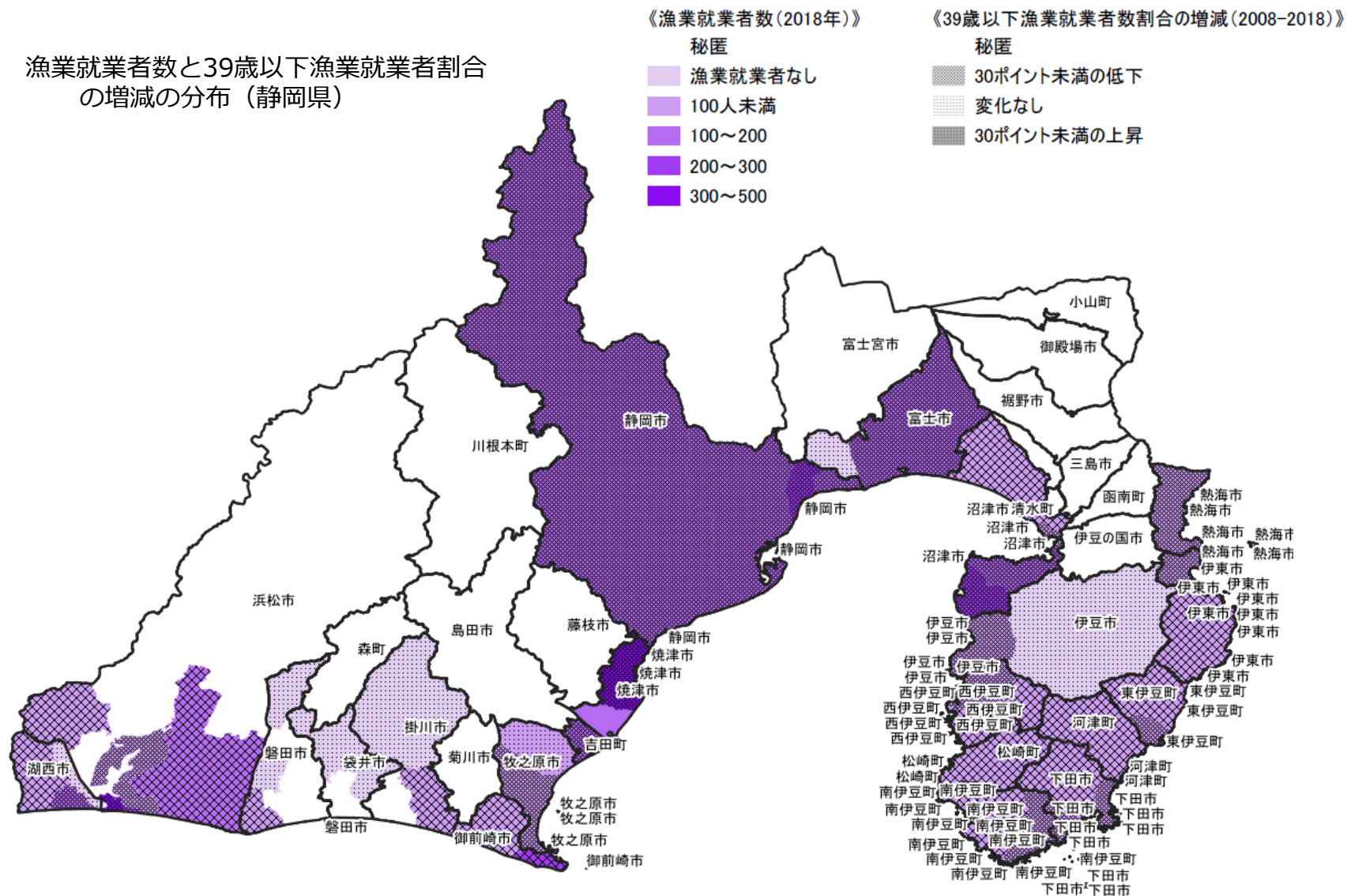


図4 漁業就業者数と39歳以下漁業就業者割合
の増減の分布（大分県）

《漁業就業者数(2018年)》

秘匿

- 漁業就業者なし
- 100人未満
- 100～200
- 200～300
- 300～500

《39歳以下漁業就業者数割合の増減(2008-2018)》

秘匿

- 30ポイント未満の低下
- 変化なし
- 30ポイント未満の上昇

